

平成18年2月8日

各 位

東京都港区元赤坂一丁目5番8号
株式会社 WOWOW
代表取締役社長 廣瀬 敏雄
(コード番号:4839)
問合せ先 IR広報局長 高見澤尚樹
TEL03(5414)8090

平成18年3月期(2005年度)第3四半期業績状況のお知らせ

弊社の平成18年3月期(2005年度)第3四半期(平成17年4月1日~平成17年12月31日)業績状況が確定いたしましたので、お知らせいたします。

詳細は別紙の通りです。

平成18年3月期（2005年度）第3四半期 業績状況に関するご説明

2005年度（平成17年度）第3四半期加入状況

- a. 当社グループの当第3四半期の加入推進は、デジタル受信機器に同梱されているB-CASカードに、WOWOWのプレビュー機能（7日間お試し視聴）を付加した新たなサービスを中核とした「体験フェスタ」を中心に、プラズマテレビや液晶テレビなど、価格の低下による薄型デジタルテレビの需要拡大に併せて、営業の重点を引き続きデジタル加入契約の獲得に置いて推進いたしました。当第3四半期においてはこの新機能B-CASカードの流通が本格化しておりませんでした。デジタル契約の新規加入数、特にアナログからの移行契約数の増加に寄与し始めております。また番組では、この施策をより活用するため、デジタルハイビジョン放送の特徴である高画質・高音質の番組を積極的に投下するなどの編成を行い、ハイビジョン、5.1chサラウンドのデジタルWOWOWの魅力を訴求しました。その結果、当第3四半期の新規加入者数は、アナログ67,547名（前年同期比58.5%減）、デジタル140,801名（同52.1%増）、アナログ・デジタル合計で208,348名（同18.4%減）となりました。12月単月におけるデジタル新規加入者数24,562名（同25.8%増）は、BSデジタル放送を開始しました2000年12月以来の単月での過去最高数値となりました。
- b. 一方解約者数は、アナログ185,616名（前年同期比12.7%減）、デジタル79,833名（同126.0%増）、アナログ・デジタル合計で265,449名（同7.0%増）となり、新規加入者数から解約者数を差し引いた正味加入者数はアナログ118,069名（前年同期に比べ68,152名減）の減少、デジタル60,968名（同3,731名増）の増加となり、アナログ・デジタル合計では57,101名（同64,421名減）の純減となりました。
- c. また、アナログ契約からデジタル契約への移行者数は、110,680名（前年同期比17.2%増）となりました。デジタル新規加入者数と同様に、12月単月における移行者数20,789名（同31.2%増）は、BSデジタル放送を開始しました2000年12月以来の単月での過去最高数値となりました。
- d. 結果、当四半期末の累計正味加入者数はアナログ1,633,061名（前年同期比15.6%減）、デジタル770,988名（同38.5%増）、アナログ・デジタル合計2,404,049名（同3.5%減）となりました。デジタル加入者数が前年同期に比べ214,352名増加し、全加入者数に占める割合が前年同期の22.3%から32.1%となりました。

2005年度（平成17年度）第3四半期業績状況

- a. 当第3四半期連結会計期間における営業収益は481億5百万円と、前年同期に比べ7億30百万円（1.5%）の増収となりました。営業費用は454億35百万円と前年同期に比べ17百万円の減少となり、ほぼ前年並みとなりました。その結果、営業利益は26億69百万円と、前年同期に比べ7億48百万円（38.9%）の増益となりました。営業外損益では、持分法による投資損失が増加したこと等により、前年同期に比べ3億8百万円悪化しましたが、経常利益は20億26百万円と、前年同期に比べ4億39百万円（27.7%）の増益となりました。特別損益におきまして、減損損失2億64百万円等を計上しました結果、四半期純利益は16億14百万円と、前年同期に比べ3億9百万円（23.7%）の増益となりました。
- b. 単体の当第3四半期の業績は、営業収益は461億55百万円と、前年同期に比べ3億97百万円（0.9%）の減収となりました。営業費用は436億16百万円と前年同期に比べ15億11百万円（3.3%）の減少

となりました。これは、前年同期にありましたサッカー「UEFA EURO 2004™」級の大型番組がなかったことによる番組費の削減等によるものであります。また、営業外損益におきまして、為替差益等があり、前年同期より3億32百万円の収支改善となりました結果、経常利益は27億62百万円と、前年同期に比べ14億45百万円(109.8%)の増益となりました。特別損益におきまして、減損損失2億64百万円の計上、株式会社CS-WOWOW(持分法適用の関連会社)への貸付金に対する貸倒引当金6億94百万円を計上したこと等により、四半期純利益は13億6百万円と、前年同期に比べ14百万円(1.1%)の増益となりました。

2005年度(平成17年度)通期予想

- a. 2005年度(平成17年度)通期の加入者数は、10月より開始いたしました「7日間お試し視聴」対応のB-CASカードの市場への流通の遅れから、アナログの減少分をデジタルでカバーすることができなかったことなどにより、年度末における累計正味加入者の予想数を当初見込みである241万8千名から、アナログ153万8千名、デジタル84万9千名の合計238万7千名といたします。
- b. 連結の通期決算予想に関しましては、加入計画未達による有料放送収入の減少及び付帯事業収入の減少により、営業収益について656億円から646億円に修正し、単体についても連結と同様の理由により、630億円から620億円と修正いたしますが、営業利益、経常利益、当期純利益については、経費の合理化などにより営業収益の減少を吸収し、連結、単体とも平成17年10月21日の公表数値から変更はございません。

株式会社WOWOW 代表取締役社長 廣瀬 敏雄

平成18年3月期 第3四半期業績状況報告表

平成18年2月8日

株式会社 WOWOW

1. 加入者状況

(実数単位:1名)

項 目	平成17年10月1日～12月31日迄			平成18年3月期第3四半期			平成18年3月期(予想)		
	実績	前年同期 実績	前年比	実績	前年同期 実績	前年比	予 想	前年度 実績	前年比
新規加入者数	72,971	62,569	116.6%	208,348	255,369	81.6%	-	320,573	-
解約者数	85,580	81,144	105.5%	265,449	248,049	107.0%	-	344,104	-
正味加入者数	12,609	18,575	-	57,101	7,320	-	-	23,531	-
累計正味加入者数				2,404,049	2,492,001	96.5%	2,387,000	2,461,150	97.0%
(内、アナログ)				1,633,061	1,935,365	84.4%	1,538,000	1,861,810	82.6%
(デジタル)				770,988	556,636	138.5%	849,000	599,340	141.7%

2. 連結決算

(金額単位:百万円)

項 目	平成17年10月1日～12月31日迄				平成18年3月期第3四半期				平成18年3月期(予想)			
	実績	収入比	前年同期 実績	前年比	実績	収入比	前年同期 実績	前年比	予 想	収入比	前年度実績	前年比
営業収益	16,103	100.0%	15,903	101.3%	48,105	100.0%	47,374	101.5%	64,600	100.0%	63,900	101.1%
営業利益	955	5.9%	1,848	51.7%	2,669	5.6%	1,921	138.9%	2,200	3.4%	3,086	71.3%
経常利益	1,152	7.2%	1,810	63.7%	2,026	4.2%	1,586	127.7%	1,600	2.5%	2,665	60.0%
当期純利益	1,079	6.7%	1,747	61.8%	1,614	3.4%	1,304	123.7%	1,200	1.9%	2,203	54.5%

3. 単体決算

(金額単位:百万円)

項 目	平成17年10月1日～12月31日迄				平成18年3月期第3四半期				平成18年3月期(予想)			
	実績	収入比	前年同期 実績	前年比	実績	収入比	前年同期 実績	前年比	予 想	収入比	前年度実績	前年比
営業収益	15,429	100.0%	15,601	98.9%	46,155	100.0%	46,552	99.1%	62,000	100.0%	62,508	99.2%
営業利益	841	5.5%	1,798	46.8%	2,538	5.5%	1,424	178.2%	2,100	3.4%	2,599	80.8%
経常利益	1,014	6.6%	1,701	59.6%	2,762	6.0%	1,316	209.8%	2,300	3.7%	2,343	98.2%
当期純利益	569	3.7%	1,698	33.6%	1,306	2.8%	1,291	101.1%	800	1.3%	2,030	39.4%